創立１０周年　令和５年度学校経営グランドデザイン　鶴岡市立朝暘第四小学校

構　想　：よろこび・楽しさから幸せへつなぐ教育への挑戦（子どもたちにこれからの時代を生き抜く力を）

概　要　：志をはぐくみ、知・徳・体の調和がとれ、ともに生きる児童の育成を目指す教育活動の展開

求められる教育の姿

法令、条例、６教振、鶴岡市教育方針等
これからの時代を生き抜く力の育成
令和型日本教育の推進
（個別最適化された学び･協働的な学び）
SDG‘ｓと共生・協働の資質能力の育成
地域とともにある学校づくり

学　校　教　育　目　標

「思いやりの気持ちと学ぶ意欲をもった
たくましい子ども」の育成

四小っ子のキーワード

優しく・賢く・たくましく

目指す子どもの姿

徳「優しく」相手の気持ちを思いやる子ども
知「賢く」　自他の考えを深める子ども
体「たくましく」健康で主体的に活動する子ども

つながり力

よりよく関わるために、自ら気づき・対話し・考えを深め、表現し行動する力

めざす学校像

〇明るく楽しく前向きな学校
★安全･安心で居場所になる学校
★対話と実践力のある学校

令和５年度経営重点

３　本　の　柱

1 「確かな学力」の育成　（対話による主体的で深い学びの授業）
2 相手を意識して行動する力の育成　（自治的活動の充実）
3 気力体力の向上　（生活習慣づくり）

めざす教師像

〇夢を語り、笑顔で接する教師
〇専門性と実践力を発揮する教師
〇よさを引き出し信頼される教師

確かな学力の育成	相手を意識して行動する力の育成	気力・体力の向上
・対話とふり返りを大切にした授業実践 （交流やふり返りの視点、反応の仕方） （『問い』を軸に深い学びの場へ導く工夫）	・さわやか活動の推進 （異学年交流の工夫、規範意識の向上、あいさつ運動等） ・話し合い活動の充実 （学級会活動、児童会活動の充実）	・教科体育、遊びを通した気力体力の向上 （児童の実態をとらえた授業プランづくり） ・生活習慣の向上 （4の日チェック、生活リズムチェック等）

個性の伸長と自己の未来の実現を支える特別支援教育の充実

（１）四四連携による小中のつながりの充実　第四ブロック研修会、生徒総会見学、合唱祭見学、授業体験、あいさつ運動の連携
（２）家庭・地域とつながりの充実　★四小っ子の育ちを語る会（学校運営協議会）の設置、第４学区、田川地区、湯田川地区での学習展開